

## 平成27年度 第1回 学校関係者評価委員会（記録）

期日：平成27年6月23日（火）

北村知憲さん（賀露小学校校長）

- ・賀露小学校では、様々な体験を通して、「笑顔」「頑張る姿」を大切にしている
- ・1年～6年まで幅広いが、元気にそれぞれの段階、学年の目標を持たせている。
- ・中学校が落ち着くと、地域の良いモデルが増えてくる

保木本倫久さん（末恒小学校校長）

- ・小学校は特に年齢、成長段階に応じた指導が必要
- ・将来的に社会人として自立していくための力を養わないといけない
- ・その点、湖東中学校が「将来の夢や希望を持つこと」に絞って、教育活動を進めていこうとしている点が分かりやすい。

坂林豊人さん（鳥取商業高校校長）

- ・7月10日に全国の商業高校のフォーラムがある。鳥商を含め、商業高校の情報発信となるよい。機会なので、ぜひ参加していただきたい。

谷 輝久さん（鳥取湖陵高校校長）

- ・SNSやゲーム依存で高校に来れない生徒がいる
- ・18歳選挙権により主権者教育が始まる。高校3年で選挙に行くことになる。これは高校に限った教育ではなく、中学校にも関連すると思われる。
- ・湖陵高校も鳥商に倣い、遅刻を0にする取り組みを始めた。

学校アンケート

数値はあくまで指標であって、数値（を上げること）が目標ではない。